

平成 21 年度事業報告

未来戦略懇談会は平成 21 年度に次の事業を実施しました。

研究開発実践論

「研究開発実践論」は、シラバスに“これまで著名な研究や製品開発を行った研究者や開発者が具体的な製品やシステムを例にあげて、背景、目的、独創性、研究開発の進め方について講義を行い、討論を行う”と規定された博士課程前期の学生を対象とした正規の授業科目です。

第 1 回 2009年4月20日

株式会社 村田製作所 市場渉外部 専任部長 梶田 栄 氏

「電子・情報化社会を底支えする縁の下の力持ち」－電子部品、その概要と今後－

第 2 回 2009年4月27日

株式会社 富士通研究所 フェロー 佐藤 良夫 氏

「携帯電話用表面弾性波フィルタの開発」－技術者としての喜びや生きがいは何？－

第 3 回 2009年5月11日

株式会社日立東日本ソリューションズ 事業企画開発本部 シニアコンサルタント 伊東 淳 氏

「実践的なソフトウェア開発プロジェクトについて」 “ITソリューション” の開発に於けるプロジェクトマネジメント

第 4 回 2009年5月18日

新日本製鐵株式会社 執行役員 西岡 潔 氏

「鉄鋼の技術開発を取り巻く最近の状況」－鉄の魅力と役割 現在そして未来－

第 5 回 2009年5月25日

株式会社NTTデータ 技術開発本部 システム科学研究所 所長フェロー 山本 修一郎 氏

「ソフトウェア技術の研究開発の実践」

第 6 回 2009年6月1日

トヨタ自動車株式会社 トヨタ第2乗用車センター 製品企画 チーフエンジニア 大塚 明彦 氏

「プリウスを通してみる製品企画・開発の勘どころ」－新たな価値を創造したクルマの開発ストーリー－

第 7 回 2009年6月8日

シャープ株式会社 電子デバイス事業本部 NB事業化推進センター 宮武 久和 氏

「ナノエレクトロニクス時代における研究開発の国際標準化戦略と国際連携」

第 8 回 2009年6月15日

住友電気工業株式会社 材料技術開発本部 技師長 フェロー 林 秀樹 氏

「化合物半導体デバイスの開発」－限りなき可能性を求めて－

第9回 2009年6月22日

古河ネットワークソリューション株式会社 取締役 佐藤 良一 氏

「私たちのプロジェクトX」－電線メーカーがルータをつくる－

第10回 2009年6月29日

日本電信株式会社 情報流通プラットフォーム研究所 プロジェクトマネージャー 菊池 淳一 氏

「情報処理システムの研究開発」－25年間の取組を振り返って－

第11回 2009年7月6日

東日本旅客鉄道株式会社 電気ネットワーク部 課長 山本 浩志 氏

「新幹線の高速化の現状」

第12回 2009年7月13日

電気興業株式会社 機器統括部 品質管理部次長 関川 博志 氏

「長波標準電波局送信設備について」

分野別研究フォーラム

「分野別研究フォーラム」は、東北大学電気情報系（工学研究科、情報科学研究科、医工学研究科、電気通信研究所、サーバーサイエンスセンター等を含む）の80余の研究室の中から、最先端の研究を紹介し、企業との産学連携を推進することを目的としたフォーラムです。

平成21年12月18日(金)に、次の3つの分野、9件の次世代技術の紹介を行い、続いて3研究室をご見学いただきました。会員以外の地元の企業の方も含めて約50名の方にご参加いただきました。

「次世代記憶装置」

司会 佐橋政司

「極薄酸化物薄膜の電気磁気効果とMERAMの基礎検討」

佐橋政司、澤田和也

「3次元縦型構造不揮発性メモリと、ナノ時代の大容量半導体メモリ」

遠藤哲郎

「HD媒体の現状と将来」

斉藤 伸、高橋 研

「次世代太陽電池」

司会 庭野道夫

「ナノチューブを用いた色素増感太陽電池」

木村康男、小島領太、M.M.Rahman、石橋健一、○庭野道夫

「次世代太陽電池開発に向けたグラフェンの応用」

○吹留博一、末光真希

「プラズマ創製原子・分子内包カーボンナノチューブの新概念太陽電池」

加藤達也、李永峰、金子俊郎、○畠山力三

「次世代RFID」

司会 澤谷邦男

「長距離RFIDの開発とセンサネットワークへの応用」

○北吉均、澤谷邦男

「薄膜トランジスタ技術による低コストRFIDと高効率電源回路」

小谷光司、伊藤隆司

「RFIDタグICの歴史と展望」

○柘井昇一

研究室見学： 畠山・金子研、佐橋・土井研、伊藤・小谷研

関連したイベントとして「東京フォーラム」が11月18日(水)に開催されました。これは電気通信研究所が中心となり東京と仙台で隔年開催している「研究フォーラム」で、「脳の科学と情報通信」のメインテーマのもと、人間における情報処理の最前線の研究紹介や無線通信やデバイスの先端技術を紹介するセミナーが開催されました。

前年度(2009年2月末)、本懇談会のメンバーである大学教員の研究内容を紹介する冊子「研究紹介」を発行、本年度は、「**研究紹介**」を本ウェブサイトに掲載するとともに、11月には改訂版を発行しました。

企業フォーラム

「企業フォーラム」は、「研究開発実践論」で学んだ企業や社会を見る目で、学生がより広く多くの企業を主体的に研究することを支援することを目的とします。

平成21年12月19日(土)に企業フォーラムを開催しました。企業会員に加えて、研究開発実践論にご協力いただいた企業や本会への入会を検討されている企業も含めて40社のご参加、先輩や関係者を派遣頂きました。参加した約200名の学生は、ショートプレゼンテーション、ブースでの自由懇談を通して社会や企業への理解を深めることができました。また午前中には「東北大生への期待と電気情報系学生の役割」をテーマにパネル討論を行い、約30名の参加者がありました。